



学問探究発表会（1年）

「探究Ⅰ」や「探究基礎」の時間に「学問探究」に取り組んできた1年生の学年発表会が行われましたのでレポートします。

「学問探究」では、世の中に存在する多種多様な学問に触れ、その中から興味のある学問について調査・まとめを行ってきました。当初は「どんな学問について調べればいいのか」、「具体的に何を書いていけばいいのか」など、戸惑う様子もあった1年生ですが、授業を重ねるうちに班で協力してレポート作成やポスター作成を進める姿が多く見られるようになりました。

ポスター作成後、まずは7つの学群・学類に分かれた予選発表会を行いました(8/25, 9/1)。



ここで選出された代表班が口頭発表班(7班)、ポスター発表班(29班)として学年発表会へと進みました。

学年発表会は9月18日に行われ、口頭発表班は代表選出後、自分たちの資料をパワーポイントにまとめ、体育館での発表に臨みました。



また、口頭発表に続いて体育館内でポスター発表を行いました。教室で行った予選発表会とは違う雰囲気の中、よりブラッシュアップした発表が行われていました。



文系・理系問わずさまざまな分野の発表が行われ、聞く側も真剣に代表の発表に耳を傾けていました。学問の広さや深さを感じることができた2時間だったと思います。

今後、1年生は探究Ⅱに向けた課題設定に入ります。今回の経験を活かして、探究Ⅱでも協力して研究に取り組む姿勢をもって頑張ってほしいと思います。

2年生も頑張っています！(探究Ⅱの活動風景より)

2学年の 88 ある研究班は、中間報告会に向けてレポートにあたる中間報告書やポスター作成に取り組んでいます。研究も継続的に行われており、そのなかでも今回は特徴的な2つの班を紹介します。

A02 班 『鹿児島ユナイテッドFCの観客動員数を増やすためには』

新型コロナウイルス対策のため外部との接触が制限される中、当初予定していた研究計画が思うように進められなかった彼らですが、ようやく8月に鹿児島ユナイテッド FC のスタッフの方に話を聞いていただく機会を得ました。



生徒自らがアポイントメントをとり、学校紹介パンフレットを使ってスタッフの方々に本校 SSH の主旨を説明します。そして自分たちが研究に対してどれほど熱意をもっているかを伝えます。



現在、さまざまな面から鹿児島ユナイテッド FC を盛り上げる企画を考えているようです。

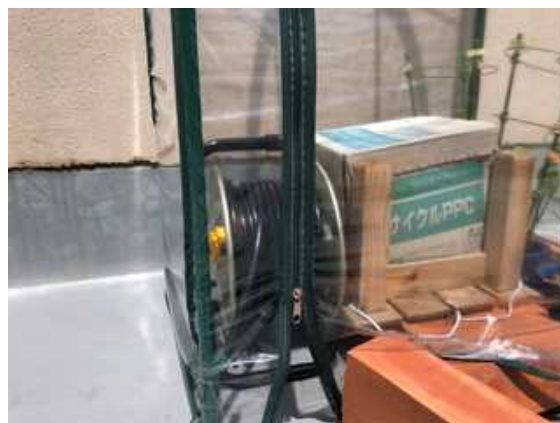
H08 班 『アサガオが一番育つ条件』

※写真は取材時(7月)のものです

校内の一画を使ってアサガオを育てています。



ビニールハウス内には、この研究班が考察した謎の装置が設置されています。



自分たちの研究について「朝の研究活動は朝課外開始までに終わらせないといけないので、時間がないときは焦ります。毎日観察する、生き物を扱った研究は大変です」と話してくれました。

また、「『時間の空いている人が記録・撮影する』ということにすると特定の人に集中してしまうので、最初に役割分担をはっきり決めました」と、これから課題研究を行う1年生へのアドバイスもありました。

毎日の世話の甲斐もあり、開花が確認されたときには4人に笑顔が見られました。

発行：SSH推進部広報係
2020年 9月 発行